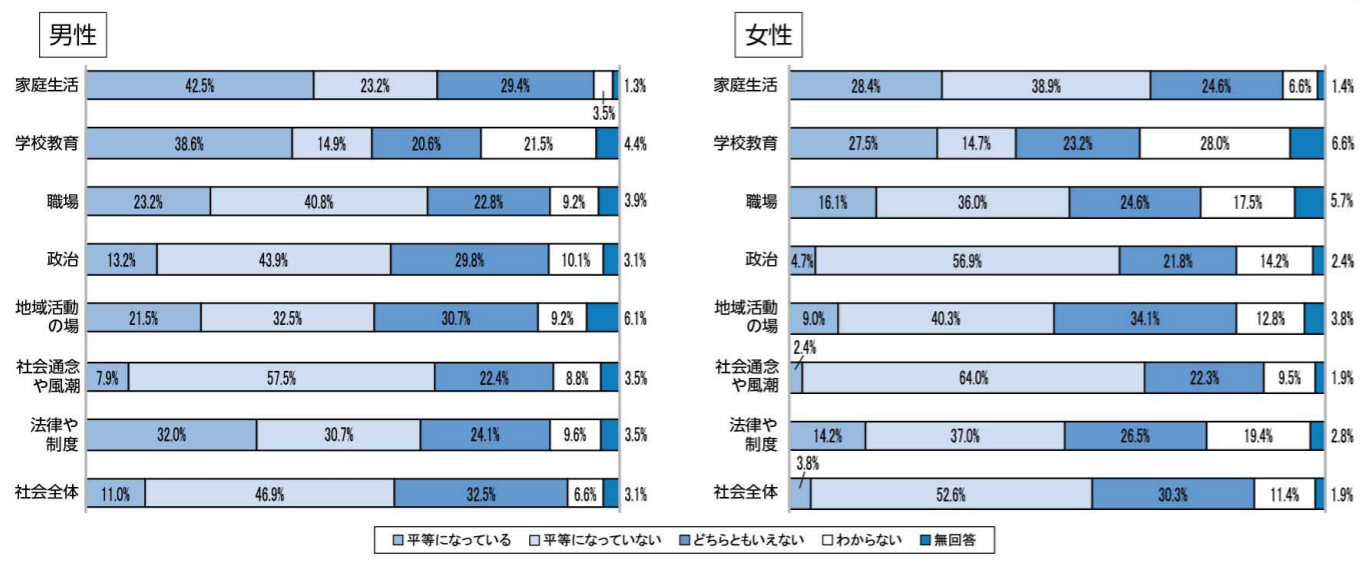
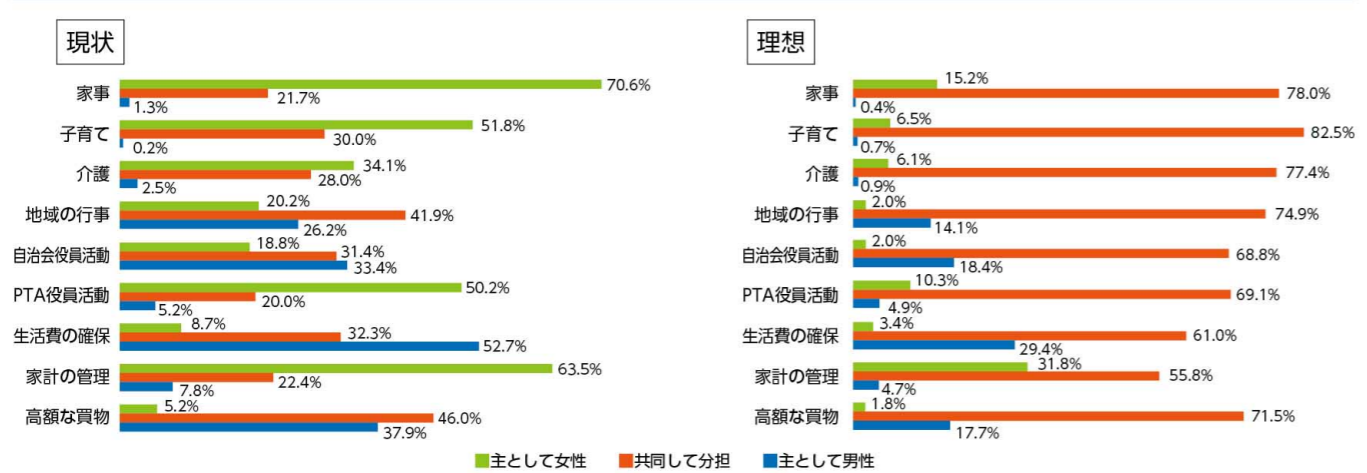


2 次にあげる8つの分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか？



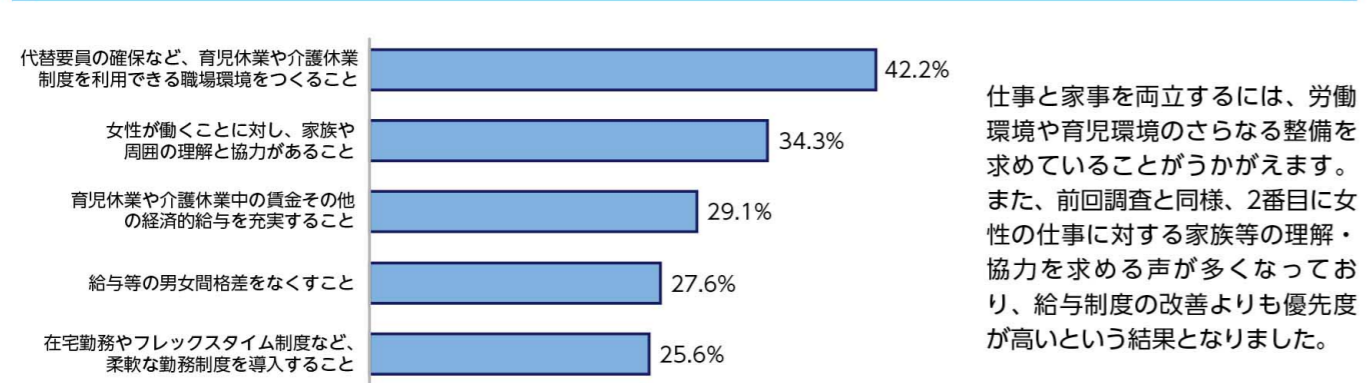
ここでは、8つの分野について男女が平等になっているかを調査しました。男性はすべての項目で女性よりも「平等になっている」と感じている割合が高くなっています。男女差が大きいのは「法律や制度（17.8ポイント）」「家庭生活（14.1ポイント）」「地域活動の場（12.5ポイント）」の順となっています。

3 あなたの家庭では、次のことについて、主に男性、女性どちらが行っていますか？



現状では「家事」「子育て」「介護」「PTA役員活動」「家計の管理」については主に女性が行い「自治会役員活動」や「生活費の確保」については主に男性が行っている家庭が多くなっています。理想では、男女が共同して分担することが望ましいと考えている結果となりました。

4 男女が共に仕事と家事の両立をしていくためには、どのような条件が必要だと思いますか？（複数回答）



「男女共同参画」 あなたはどのように考えますか？

—男女共同参画に関する町民意識調査結果から—

町では、平成15年から5年ごとに男女共同参画に関する町民意識調査を行っています。この調査は「寄居町男女共同参画推進プラン」の見直しの基礎資料とするとともに、今後町が取り組むべき施策に皆さんの考え方を生かすために実施しています。

平成30年に実施した調査の結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。この機会に男女共同参画について考えてみませんか。

- ▶ **調査期間**
平成30年9月10日～10月1日
 - ▶ **調査対象**
町内在住の満20歳以上の男女1,200人
 - ▶ **抽出方法**
住民基本台帳から無作為に各年代男性100人、女性100人を抽出
 - ▶ **調査方法**
郵送配布
 - ▶ **調査期間**
平成30年9月10日～10月1日
 - ▶ **回答数**
1,200人のうちの446人から回答をいただきました。回答率は37.2%で、男女比では男性51.1%（228人）、女性47.3%（211人）で、答えたくない、無回答が1.6%（7人）でした。
 - ▶ **前回調査との相違点**
今回の調査ではドメスティック・バイオレンス（DV）の質問項目を整理し、男女の就業についての項目を多く取り入れました。
- ※端数処理の関係で、各グラフの構成比の合計が100%にならない場合があります。

1 「男性は仕事」「女性は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考えに同意しますか？

